

グループホーム-4 3,4あい

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員で理念を作り、皆が見える所に貼りだしをしている。 現在では、9:50に読み上げる事が出来ている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍で積極的には地域へ出向くことが出来ていないが、R3.12月地域の小学校へ福祉教育(車いすの講師)へ行くことが出来た。 ・自治会に加入し、地域の行事にも参加していた。(清掃活動には参加している)	2年前までは、長田区の連絡会にも参加していたが、現在は連絡会の開催がなく自治会との交流が乏しくなっている。他グループホームでも、コロナ禍の為あまり地域とのつきあいが出来ていない。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、書面での会議を開催している。 御家族様へは、電話にて意見を聞くように心掛けているが、意見を上手く引き出せているかは不明の為、意見を聞きだす工夫が必要。	書面会議とリモート会議を交えて開催する事で、意見の確認が行いやすいと思う。ご家族より、事故報告は、適宜電話にて報告受けているが、普段の生活状況が見えないので、普段の生活を知れる方法はないか？		ご家族の意見として、リモート面会が上手くいかなかった原因等を探る必要がある。  普段の生活を知ってもらう為、生活の様子を写真に残し、定期的に活動報告書を作成しご家族へ配布していく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	令和3年度は、市内グループホーム連絡会をリモートで行う事が出来た。各グループホームの実情を共有し、意見交換する事が出来た。市職員からも情報発信してもらった。	役所職員より、コロナ禍の為皆様苦勞されている。コロナ禍で各事業所悩みもあると思うので、情報共有する為にリモート会議を活用して欲しい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年二回勉強会を行っている。 ・玄関の施錠をせず、自由に動ける環境を作っている。外に出た際は行動を止めるのではなく、寄り添うケア・言葉掛けを意識している。 ・安全に動ける環境作りをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	



6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内外の研修を受け、学ぶ機会を持っている。不適切なケアが見られた場合は、都度会議で検討会を設け、注意している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護の研修会を受け学んでいる。だが、個々の必要性に関しては、話し合う機会は設けられていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約前より、不明点や不安点を聞くようにしている。契約時は内容を理解した上で署名・捺印を頂いている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年1回、御家族様向けにサービス満足度アンケートを実施し、意見を頂いている。頂いた意見は改善策を事業所内で検討し、ホームページで公表している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回ミーティング時に、議題以外にも話し合う機会がある。ミーティング以外でも意見を聞けるよう適宜面談を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事評価制度を導入し、各自の目標を管理者と共有し、向上心を持って働ける様努めている。一人ひとりの働き方を考慮し、働き易い環境を作っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の研修会は、職員に講師となってもらい、スキルアップに努めている。リモートでの研修も参加できるよう調整し、学ぶ機会を設けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	宜野湾市内グループホーム連絡会を開催する事が出来た。コロナ禍の為、同業者との交流の場が減っている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の「やる気」を引き出せる言葉掛けを意識している。一方的な声掛けにならないよう意識し、感謝の言葉・ポジティブ発言をする様心掛けている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時は馴染みの場所をドライブしている。 コロナ禍の為、馴染みの人との関りが減っている。リモート面会出来る様発信しているが、活用が少ない。	リモート面会が上手く活用されていない原因を知る必要がある。窓越し面会等活用していきたい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化しているが、これまでの生活パターンを把握し、ケアプランに反映させている。思いを伝えられる方は、本人に暮らし方を聞き、意向を尊重している。			
17	チームでつくる介護 計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回カンファレンスを通し、意見を聞き、介護計画を見直している。 ケアプランの内容も、全員で確認し、追加・修正し、介護計画を作成している。	状態変化時等、こまめに報告頂けて、計画書に反映されていると思う。(ご家族様より)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録を記入し、情報共有している。記録だけでなく、言葉で伝え、情報漏れが無いように心掛けているも、課題が残る。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約している訪問診療、看護、薬局と連携をし、個々の状況報告し、助言頂いている。 心不全の方には、水分制限等アドバイスをもらい、状態安定に努めている。	主治医も含め、医療職との連携が図れ、手厚く見て頂いている。(ご家族様より) 小さな変化でも、報告し、状態安定に努めている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	デイへの活動は、自由に参加出来るようにしている。 コロナ禍の為、外出や買い物支援は出来ていない。	他グループホームも地域との交流図れていない。コロナ禍でも、地域と協働できる取り組みを検討する必要がある。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問診療契約し、こまめな情報共有している。通院の方は、主治医に書面にて情報提供している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院にならないよう、体調不良の早期発見に努めている。入院になっても、早めに退院出来る様、病院・主治医と状態を共有し、退院調整をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時、終末期の指針を確認している。令和3年4月に看取りをした方おり、主治医・ご家族・後見人とこまめに話し合いを行い、チーム全体で看取る事が出来た。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の急変時は、職員が分かりやすい様に、連絡先一覧を作成し、急変時の対応をしている。又、剝離についても、訪問看護から指導を受け、処置できるよう学んでいる。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災訓練は、年2回行っているが、地域との協力体制が不十分である。地震、水害の訓練が不十分の為、行っていく必要がある。	火災訓練以外は他のグループホームも行えてるのが現状である。消防の参加無く、DVDにて勉強したこともある。(他GH) 長田区自治会で、自主防災訓練を立ち上げたので是非参加してください。(ご家族様より)	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレのドアを閉める、カーテンを閉める等、プライバシーに配慮しているが、時々配慮に欠ける事があり、職員同士で声掛け合い・意識が必要。人格を尊重した声掛けは出来ているが「便出た？」等の声掛けが聞かれるので注意が必要である。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の体調を見ながら、食事時間をずらす等し、その人らしい暮らしを優先している。自立している方も、都度意向確認し、職員の都合を押し付けずに気をつけている。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介助が必要な方へは、メニューを伝え、食べる楽しみを提供している。入居者様に汁物を作ってもらったり、片付け等も担ってもらっている。一人ひとりの嗜好品を把握している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせて主食の量を調整したり、ムース食にしたり、個々に合わせている。水分、食事量も主治医から助言頂き対応している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを行っている。自立している方は、声掛けをし促すことで忘れずに対応できている。介助が必要な方は、うがいやガーゼを使用しその人に合わせて行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを把握し、トイレで排泄できるように支援している。排泄しやすい姿勢を取り、自然に排泄できるよう工夫している。便秘薬を使用する前に、オリゴ糖やヨーグルト提供、水分多めに取ってもらう等している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週3回は入浴できている。体調や気分に合わせて入浴できるようにしている。夜に入浴希望される方は、夜でも入浴できるように支援している。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調に合わせて、休息できるようにしている。就寝前は安心して頂く為の声掛けをしている。また、安眠に繋がる音楽を流すこともある。		

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服変更時は記録をし周知している。薬箱にも個々が飲んでいる内服を貼り、意識づけしている。内服時は2名で声出し確認をし、食後は勤務者全員で残薬確認をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立した方へはやりたいことを聞き、行えるように支援している。介助が必要な方も、好きな音楽を流す等し、気分転換図っている。	好きだった音楽を聴き楽しみの支援してくれている。行事等、楽しみを活かした取り組みがあるので良いと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ドライブで本人が希望する場所へは行っている。コロナ禍で、日常的な外出支援はできず、日光浴や施設外散歩等、行っている。	コロナ禍の為外出は出来ないが、食事を楽しめる工夫している。テイクアウトし、普段と違う食事提供している。(他 GH) 外でおやつする等、日常で出来る事に取り組んで欲しい。(ご家族様)		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭管理はご家族様へ依頼している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時はテレビ電話を活用し、話ができるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間でも、ソファ設置し、休める環境を作っている。フラツキがある方でも、安全に動けるように、導線の確保に努めている。季節感が取り入れられていないのが課題。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅に帰りたい時は、行動を止めるのではなく、自宅まで送り、自宅で過ごせる時間を作っている。職員も一緒に寄り添い、安心できるようにしている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が好きな料理を一緒に行い、役割をもって生活している。本人が好きな音楽を家族様から聞き、余暇時間に流すようにしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックをし、変化に気付く。また、ご本人様にも体調確認している。主治医、看護とも連携をとり、安心できるようにしている。			Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間を決めるのではなく、起きやすいような環境を作っている。昼夜逆転が無いよう本人のペースに合わせた生活を送れるようにしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様との写真を居室に飾っている。また、自宅で使っていたソファやテレビを持ち込み、馴染みの物を使用している。			A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、希望の場所への外出や行事参加はできていない。本人希望時、施設外を自由に歩けるようにしている。	会話の中で、本人様が発した言葉を留めて置き、外出できるタイミングで「〇〇行きたいと言っていたが」という風に本人の気持ちに沿った外出もできると思う。(ご家族様)		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々が出来る事を職員把握し、本人がストレスにならないよう、できる事をやっていただき、役割をもって過ごしている。また、小さな事(タオル量、カバー入等)もできる方はやっていただき、感謝の気持ちを伝えている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑顔になってもらえるように常に声掛けを大事にしている。発語が無い方でも、表情を読み取り、どのように感じているかを職員は考え、相手の立場にたつようにしている。			A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができる	<p>A. 十分にできている          B. ほぼできている  <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない          D. ほとんどできていない</p>	コロナ禍で交流はできていない。近隣の知人が会いに来る事がある。	近隣に知り合いがあり、訪ねてきたり、散歩中に声をかけてもらったりできているのは良い事。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<p>A. 十分にできている  <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている          C. あまりできていない          D. ほとんどできていない</p>	こまめな体調管理を行い、安心して生活が送れるようにしている。本人の意向確認をし、気持ちに寄り添えるように支援している。また、重度になっても、これまでの生活スタイルを大切に、不安なく生活できるように努めている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安なく過ごせている</li> <li>・適宜連絡し情報共有できているので良い。本人の生活風景(写真)欲しい</li> <li>・笑顔になる声掛けをしているので良い。体調等連絡もこまめにあるので安心。</li> <li>・入居している父から不満の声は聞かれないので満足です。</li> <li>・体調管理、本人の気持ちに寄り添って対応して下さり、穏やかに過ごしている事に感謝です。</li> <li>・職員の優しく細やかな対応、本人は安心して生活できていると思います。引き続き、笑顔たくさん穏やかに過ごして欲しいです。</li> </ul>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている          B. ほぼできている          C. あまりできていない          D. ほとんどできていない</p>	